

新座キャンパス AV サポート

1. 概要

2022 年 4 月は大学の活動制限指針がレベル 1 でスタートし、基本的には授業は対面型が推奨された。ただし、入国できない留学生や配慮を要する学生への対応は必須であったため、ミックス型の対応が必要となり、教室での機器サポート数は前年度を大きく上回った。

ミックス型は授業のみならず、オリエンテーションの一連の行事をはじめ、各種発表会や会議等、幅広く利用されることとなり、様々な場所、状況でのサポートに展開していった。

2. 利用状況

(1). AV 機器貸し出し状況

貸し出し総数では対面型が推奨されたこともあって、前年度よりも 570 件近く増加した。ミックス型が多かったため、Webカメラと三脚のセット、次いでスピーカーフォンの利用が多かった。一方対面型が増えたため、ヘッドセットの貸し出しは減少した。

	ノートPC	Mac変換アダプタ	webカメラ	ビデオカメラ	三脚	スピーカーフォン	ヘッドフォン	マイク	プロジェクター	BD/DVD	ラジカセ	ワイヤレスマウス	ICレコーダー	HDMI 連結器	USB 変換アダプター	ケーブル類	その他	合計
2020年	158	10	69	68	111	201	44	1	0	0	0	1	2	56	81	101	0	903
2021年	94	25	381	49	413	65	82	10	6	4	22	15	0	26	54	44	4	1,294
2022年	135	122	550	50	541	191	36	30	14	13	20	83	23	6	22	21	7	1,864
前年差	41	97	169	1	128	126	▲ 46	20	8	9	▲ 2	68	23	▲ 20	▲ 32	▲ 23	3	

表 1：機器別貸し出し数（3期比較）

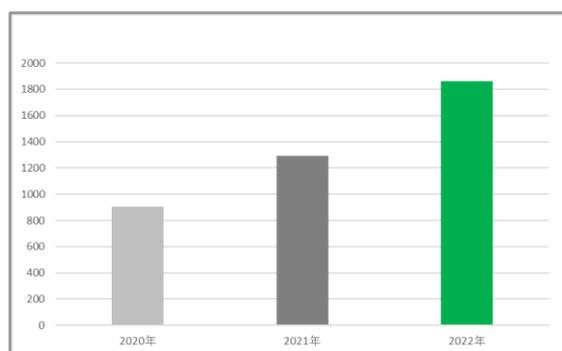


図 1：機器貸し出し数（3期比較）

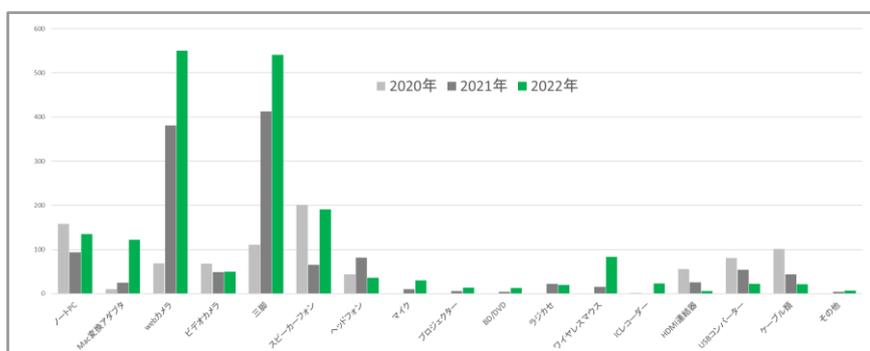


図 2：機器別貸し出し数（3期比較）

(2). サポート状況

① 総合

サポートはすべての項目で前年度を大きく上回り、コロナ前（2019年）とほぼ同じぐらいになった。

対面及びミックス型のサポートで、前年度のほぼ倍のサポート数であった。対面型とミックス型はほぼ同じぐらいの数であった。

	設置&説明	操作ミス	トラブル	合計
2020年	243	0	69	312
2021年	361	28	114	503
2022年	660	64	222	946
前年差	299	36	108	443
前年度比	182.8%	228.6%	194.7%	188.1%

表2：サポート内容別サポート件数（3期比較）

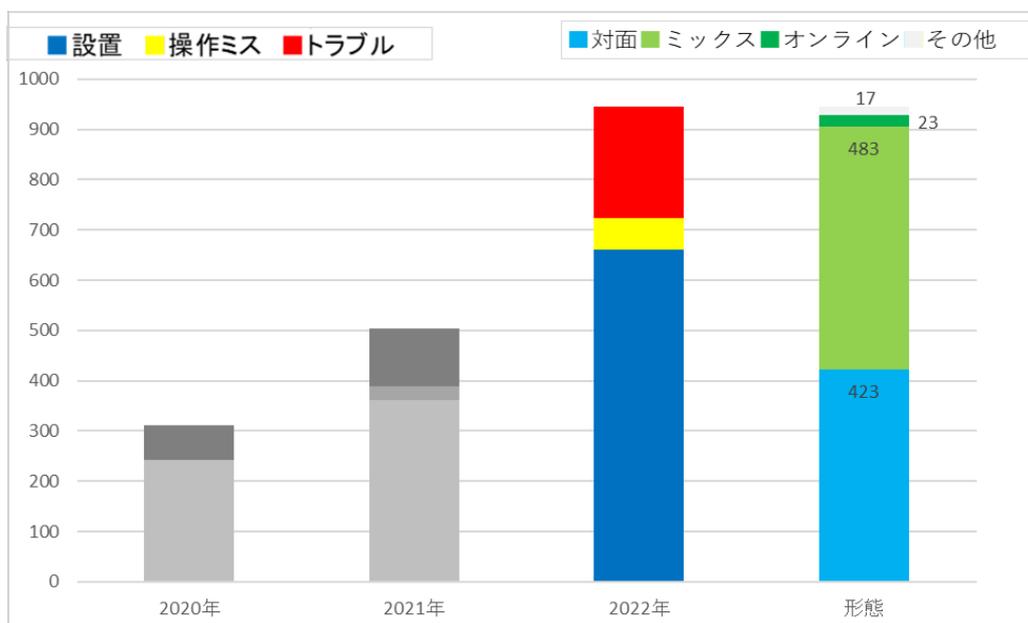


図3：サポート内容別サポート件数（3期比較）

② 月別

月別では年度開始の4月が圧倒的に多く、4月だけで212件と全体の23%を占めた。はじめてミックス型に取り組む教員が多かった他、オリエンテーションの一連の行事もすべてミックス型となったためである。

5月以降の機器サポートは、例年であれば4月と比較して5分の1以下に減少するのだが、2022年度は月100件を超えるサポートが春学期中続いた。これはミックス型に不安のある教員から毎授業サポートを依頼されたことや、オンラインでゲストを呼んだり、楽器の生演奏をミックス型でも配信したりと授業でのミックス型の活用のバリエーションが増えたことによる。

秋学期開始の9月も10日間ほどの間に80件と春学期に迫る勢いであったが、10月以降は落ち着いた。春学期に比べて行事がなかったことに加え、新任の教員が少なかったこと、教員が機器の操作に慣れてきたことによる。

2022年度は機器の使用説明や設置等のサポートが増えたのと同時に、機器トラブルも多かった。全体的に新座キャンパスの機器は経年劣化が見られるが、コロナ禍の3年間で改修が進まなかったことで、プロジェクターをはじめとする機器の故障が目立った。特に5月6月は40件以上と機器のトラブル件数が多かった。また、学生も教員も前年度までのオンライン授業でPCの液晶画面に目が慣れていたので、教室の古いプロジェクターで投影された画像の不鮮明さが際立って見え、投影画像が見えにくいとのクレームも多く寄せられた。

	設置			操作ミス			トラブル			月合計			前年差
	2022年	2021年	2020年										
4月	176	120	4	8	2	0	28	45	0	212	167	4	45
5月	82	13	0	14	1	0	31	5	0	127	19	0	108
6月	60	40	0	10	1	0	44	4	0	114	45	0	69
7月	67	18	3	3	3	0	22	8	0	92	29	3	63
8月	6	0	0	0	1	0	1	0	0	7	1	0	6
9月	64	14	70	8	0	0	13	1	3	85	15	73	70
10月	45	65	67	5	2	0	23	6	16	73	73	83	0
11月	55	41	36	10	7	0	24	17	14	89	65	50	24
12月	45	23	25	3	5	0	21	17	13	69	45	38	24
1月	38	27	11	2	6	0	12	11	10	52	44	21	8
2月	9	0	15	1	0	0	0	0	4	10	0	19	10
3月	13	0	12	0	0	0	3	0	9	16	0	21	16
合計	660	361	243	64	28	0	222	114	69	946	503	312	443

表 3：サポート内容別サポート件数（月別・3期比較）

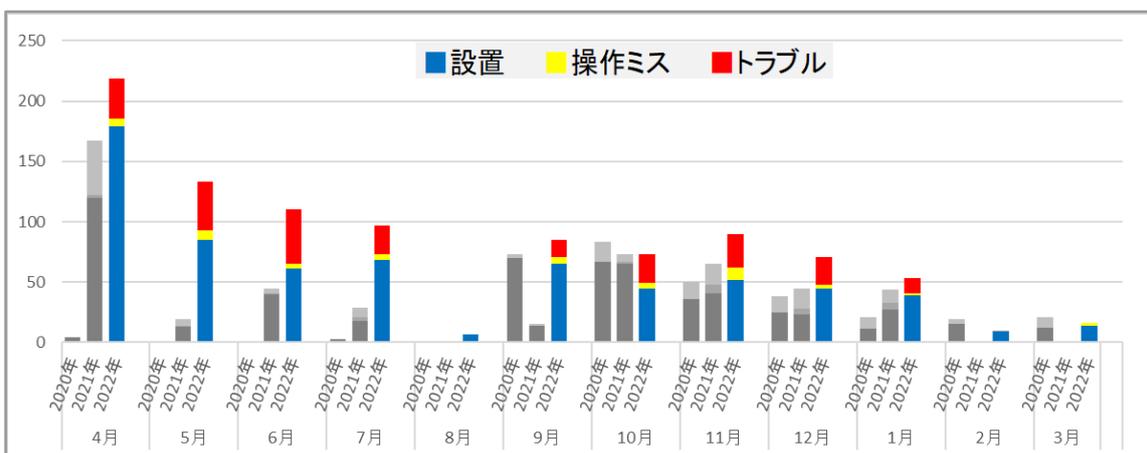


図 4：サポート内容別サポート件数（月別・3期比較）

③ 教室 AV タイプ別

教室 AV タイプ別では操作卓のサポートが前年より約 400 件増加の 598 件と全体の 63%で、次に AV ラックが約 30 件増加の 253 件で 27%、この 2 つで全体の 90%以上を占めた。

操作卓は教室全体の約 19% (17 室) であるが、Zoom の設定や資料の共有にはサポートがほぼ必要であった。操作卓教室では教室マイクでオンラインの学生にも音声を届け、スピーカーからオンラインの学生の声を聴くことができる。また、ブルーレイなどの動画や OHC の画像もオンラインに共有でき、教室カメラのある N8B1 や N852 教室では黒板も共有できる機能があるが、教員が一人で操作を行うことが難しく、サポートが必須であった。さらに TA などの補助がなければミックス型は難しい状態であった。

一方 AV ラック型教室は全体の約 57% (51 室) を占めるが、サポートは 27% に留まった。操作卓に比べて機能は少ないながら、利用者にはスピーカーフォンと web カメラだけの構成がシンプルで理解しやすかったと思われる。

	年度	設置	ミス	トラブル	合計
操作卓	2020	69	2	29	100
	2021	155	8	41	204
	2022	417	47	134	598
AVラック	2020	86	0	12	98
	2021	149	16	54	219
	2022	178	12	63	253
モニター	2020	3	0	0	3
	2021	13	1	5	19
	2022	5	3	2	10
PC	2020	3	0	3	6
	2021	25	0	7	32
	2022	42	1	15	58
その他機器	2020	34	0	10	44
	2021	19	3	7	29
	2022	18	1	8	27

表 4：サポート内容別サポート件数 (教室 AV タイプ別)

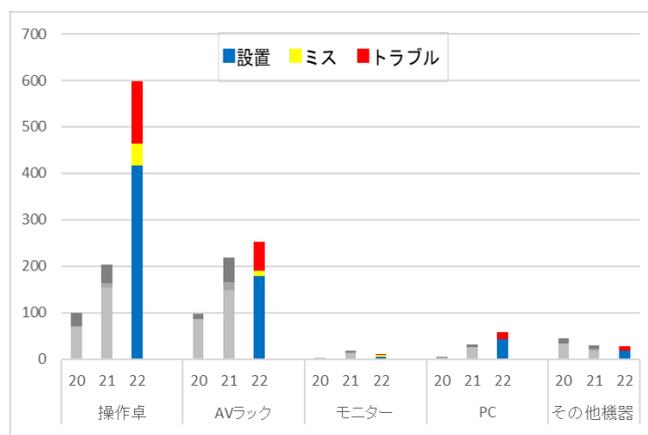


図 5：サポート内容別サポート件数 (教室 AV タイプ別)

2022年 新座AVタイプ(規模別)						
教室タイプ	収容人数	操作卓	AVラック	モニター	PC	特別
演習室	19～49名		41	9		
講義室(小)	50～99名	4	10			
講義室(中)	100～299名	9				
講義室(大)	300～580名	4				
PC教室	48～88名				10	
ロフト	1(劇場仕様)176名					1
	2(映画館仕様)173名					1
合計		17	51	9	10	2

表5：教室 AV タイプ内訳

	操作卓	AVラック	モニター	PC教室	その他のタイプ	合計
設置	417	178	5	42	18	660
	63.2%	27.0%	0.8%	6.4%	2.7%	—
ミス	47	12	3	1	1	64
	73.4%	18.8%	4.7%	1.6%	1.6%	—
トラブル	134	63	2	15	8	222
	60.4%	28.4%	0.9%	6.8%	3.6%	—
総計	598	253	10	58	27	946
	63.2%	26.7%	1.1%	6.1%	2.9%	—

表6：教室 AV タイプ別サポート割合



図6：教室 AV タイプ別サポート割合

④ 機器別

対面になったことにより、プロジェクターはもちろん、マイク、Zoom、PCと、いずれもミックス型のサポートの機器が多いのが顕著であった。

特に PC に関しては 918 件と前年度の 2 倍になった。その中でも配信用 PC（操作卓）と常設 PC（操作卓以外の教室）は 668 件と前年度の 2.3 倍以上であった。また、持ち込み PC は 118 件と 3 倍に増えたのも特徴的であった。これはコロナ禍に自宅でオンライン授業をするためにノート PC を新たに購入した教員が多かったためである。

持ち込み PC の増加により、常設の配信用 PC に接続しているケーブルやスクリーンに投影するための HDMI ケーブルを持ち込み PC に差し替えた後、元に戻されないケースが多く、次の授業に差し支えることが頻発した。

更に持ち込み PC の場合は音声教室から拡声できないケースも多く見受けられた。HDMI 接続した場合の PC の音声出力設定ができていなかったり、AV ラックではオーディオアンプの電源スイッチが OFF にされていたりすることが原因であった。

マスクが必須であることから、マイクの利用は 626 件と 4 倍の利用となった。

	PC			プロジェクター			配信アプリ						マイク						カメラ						その他		
	2020	2021	2022	2020	2021	2022	Zoom			Meet			ワイヤレス・有線マイク			スピーカーフォン			Webカメラ			DVカメラ			ブルーレイ		
設置	83	370	678	41	150	510	0	172	417	0	14	25	84	124	487	118	74	115	0	66	160	71	17	26	15	25	39
ミス	0	18	63	0	11	48	0	12	21	0	1	0	0	8	28	0	2	1	0	4	0	0	1	0	0	1	6
トラブル	11	72	177	3	37	153	0	19	66	0	0	2	15	25	111	39	6	8	0	3	8	6	2	1	4	1	15
合計	94	460	918	44	198	711	0	203	504	0	15	27	99	157	626	157	82	124	0	73	168	77	20	27	19	27	60

表 7：機器別サポート件数（3期比較）

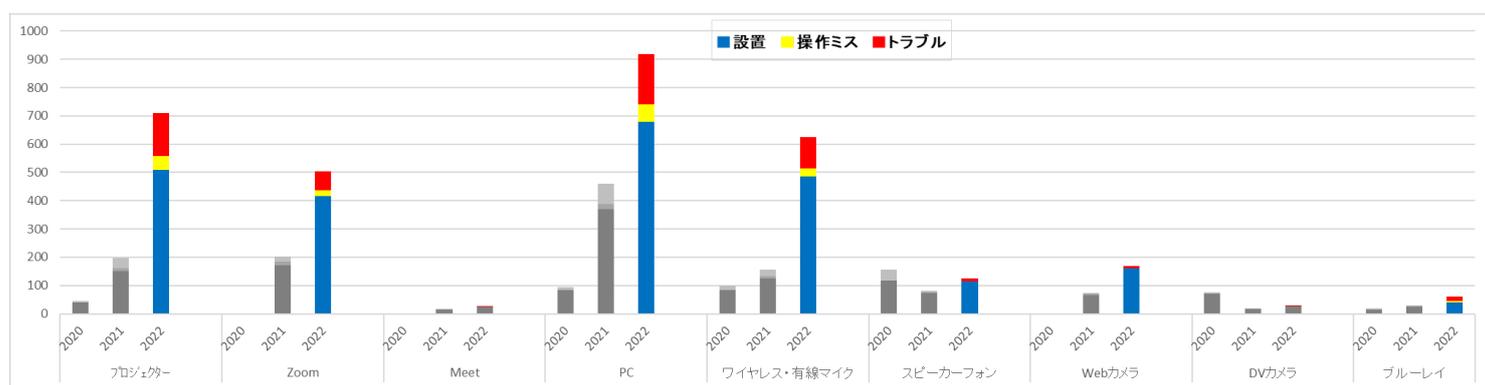


図 7：機器別サポート件数（3期比較）

	PC														
	常設PC			配信用PC			持ち込みPC			貸出しPC			Mac		
	2020	2021	2022	2020	2021	2022	2020	2021	2022	2020	2021	2022	2020	2021	2022
設置	83	120	231	0	109	246	0	35	90	0	36	70	0	70	41
ミス	0	6	26	0	5	28	0	2	7	0	2	1	0	3	1
トラブル	11	31	59	0	24	78	0	4	21	0	3	4	0	10	15
合計	94	157	316	0	138	352	0	41	118	0	41	75	0	83	57

表 8 : PC 別サポート件数 (3期比較)

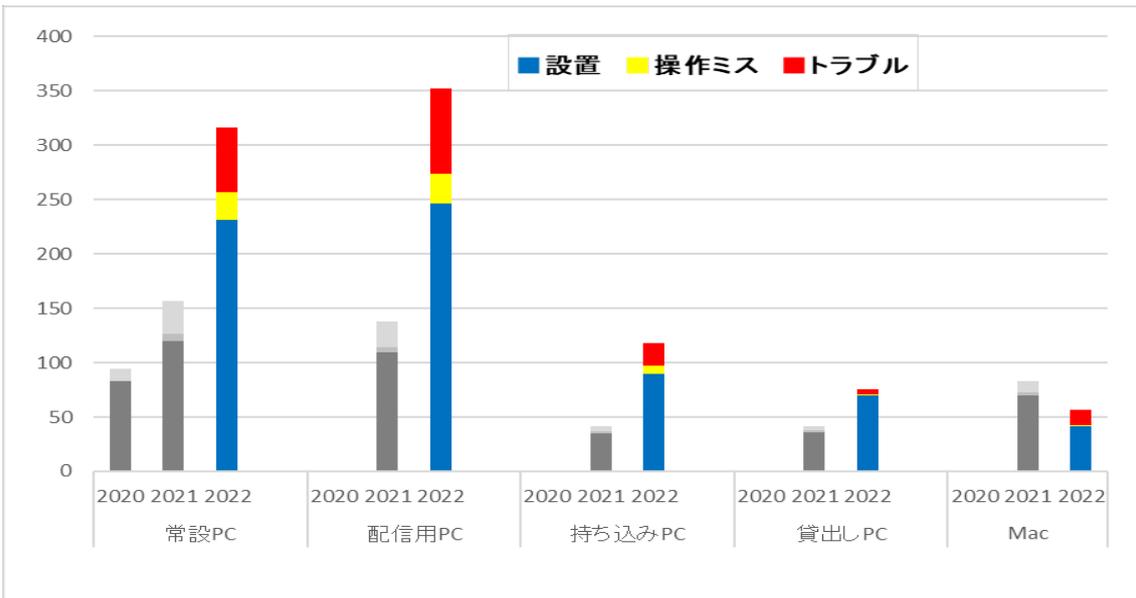


図 8 : PC 別サポート件数 (3期比較)

⑤ 機器トラブル

教室利用がほぼコロナ前に戻り、機器利用の増加から、機器トラブルが増加した。特に経年劣化の著しいプロジェクターやマイクのトラブルが多かった。

またミックス型の増加により、PC 関連のトラブルも増加した。

プロジェクターに関しては、N121 教室は昨年から 3 台のうち 1 台のサブプロジェクターが全く起動しなくなっていた。メーカーのサービスは終了して修理が不可能であったため、2 台での運用を行っていたが、そのうちもう 1 台のサブプロジェクターも起動しなくなり、春学期はメインのみでの運用となっていた。夏に改修工事を行い、秋学期は 3 面での利用が復活した。

また N422、N423、N424、N432、N433、N434 教室は経年劣化の上、教室の窓が大きくとられているので、ブラインドを閉めただけではスクリーンに画像は白っぽく不鮮明にしか映らず、たびたびクレームを受けていた。こちらも夏工事により改善した。

しかし上述の教室の改修により、他の改修が進んでいない教室で、改修した教室と比較して不鮮明であるとのクレームが増加することとなった。

特に N824 教室など 8 号館に設置されている PT-FW300 (Panasonic) のクレームが多く、モバイルのプロジェクターを設置する対応を行った。

トラブル	故障	電池 ケーブル抜け	リセットで 再現せず	その他	トラブル合計
2020年	18	14	24	10	66
2021年	101	13	0	0	114
2022年	70	72	66	14	222
前年差	▲ 31	59	66	14	108
前年度比	69.3%	553.8%	120.0%	130.0%	194.7%

表 9：トラブル内容別件数（3期比較）

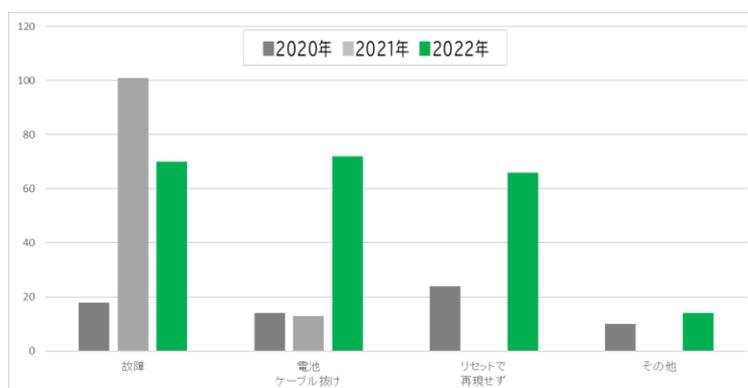


図 9：トラブル内容別件数（3期比較）

	プロジェクター	ZOOM	常設PC	配信用PC	Mac	マイク	スピーカーフォン	ウェブカメラ
2020年	3	0	11	0	0	15	39	0
2021年	37	19	31	24	10	25	6	3
2022年	153	66	59	78	15	111	8	8
前年差	116	47	28	54	5	86	2	5

表 10：機器別トラブル件数（3期比較）

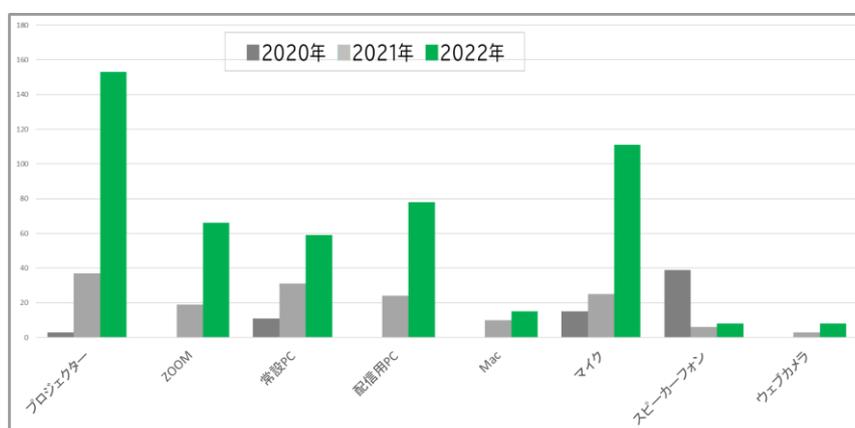


図 10：機器別トラブル件数（3期比較）

(3). ダビング

ダビング総数は前年度よりそれほど増えたわけではないが、これまでのDVDディスクへのダビングからデータの編集や変換へと大きく変化した。オンラインやミックス型が増えたことにより、PC でデータの共有ができる形式が必要となったため、Zoom で録画したデータや、教室カメラで中継録画したデータの依頼部分をカットする等の編集や、授業に使用するコンテンツのmp4への変換が大半であった。

	ダビング件数
2020年	0
2021年	26
2022年	32

表 11：ダビング作成数（3期比較）

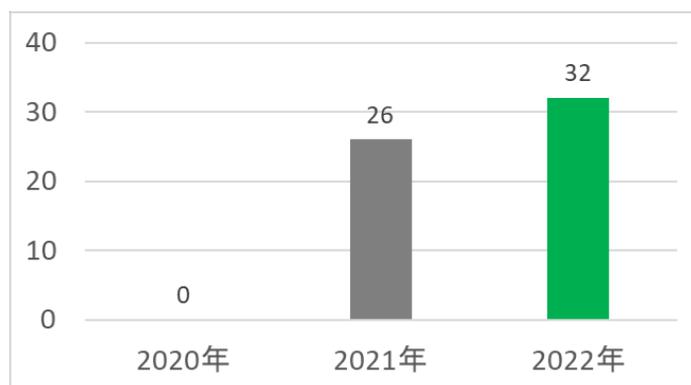


図 11：ダビング作成数（3期比較）

(4). 2022 年度にサポートを行った主な行事

オリエンテーション（説明会）やガイダンス、懇談会等のイベントもミックス型での開催が半数以上を占めた。

新座ではこれまであまりイベントは開催されてこなかったが、ミックス型で配信が可能になったことで、新座でのイベント開催が増えた。

実施日	依頼者	場所	タイトル	内容
4月2日(土)	教務事務センター	N851	学生証交付・プレイスメントテスト	GDラジカセ設置、PJ起動、OHC投影他
4月2日(土)	コミュニティ福祉学部	N852 N854	コミ福学研究科・研究科ガイダンス	ミックス型設定
4月2日(土)	観光学部	N8B1	観光・コミ政 オリエンテーション	ミックス型設定
4月2日(土)、4月4日(月)	学校・社会講座事務局	N121、N212	講座新規登録・教職課程、社会教育主事課程、司書課程、学芸員課程ガイダンス	オンライン型操作説明
4月4日(月)	グローバル教育センター	N8B1	グローバルガイダンス	池袋キャンパス9号館大教室からの配信
4月7日(木)	現代心理学部	N121 他7教室	現代心理ウェルカムアワー	ミックス型設置
4月7日(木)	観光学部	N8B1	観光学部ウェルカムアワー	ミックス型設置
4月8日(金)	人事課	N851 N852	新任教員オリエンテーション	池袋キャンパス8101教室からの2言語配信
5月5日(木)	キャリアセンター	N852	キャリアアップセミナー	Mediasite中継録画
5月17日(火)~19日(木)	学生部	N8B1	日本学生支援機構奨学金採用説明会	8202教室からの配信
5月21日(土)、7月2日(土)	渉外課	N121	首都圏懇談会セッティング	ミックス型設置
6月11日(土)	教務事務センター	N211 N213 N8B1	英語単位認定試験	ラジカセ設置
6月16日(木)	秘書課	アカデミックホール	部長会	ミックス型設置
6月18日(土)	チャレン室事務課	チャペル	チャペルコンサート	オルガン演奏収録・配信
6月18日(土)	現代心理学科	アカデミックホール	修士論文中間報告	ミックス型設置
6月25日(土)	観光学部	N8B1	日本観光研究学会 総会	ミックス型設置、スピーカー、アンプ等追加設置
7月15日(金)、19日(火)	全カリ事務局	N852	英語自由科目説明会	説明会配信サポート(8101⇄N851)・撤収
7月23日(土)	教務事務センター	N852 N311 N312	中国語統一テスト	ラジカセ設置

表 12：サポートを行った主な行事一覧（前期）

実施日	依頼者	場所	タイトル	内容
10月1日(土) 10月29日(土)	新座総務課	N852	市内大学講座	ウェビナー立合
10月15日(土)	渉外課	N121	首都圏懇談会セッティング	ミックス型設置
10月15日(土) 11月19日(土)	チャペル室事務課	チャペル	チャペルコンサート	オルガン演奏収録・配信
10月20日(木)	広報課	N121	ドラフト会見	マイク等機器設置
11月5日(土) 11月6日(日)	学生部	新座各教室	IVY Festa	機器貸し出し他待機
11月8日(火)~16日(水)	教学改革課	N212 N215 N221 N223 N238 N321 N636	高3学部学科説明会	機器操作説明
11月12日(土)	教務事務センター	N211 N213 N8B1	英語単位認定試験	ラジカセ設置
11月12日(土)	現代心理学研究科	アカデミックホール	修士論文中間報告 博士論文研究報告会	ミックス型設置
11月12日(土)	新座総務課	ステージボックス	クリスマスコンサート事前収録	収録
11月17日(木)	秘書課	アカデミックホール	部長会	ミックス型設置
11月30日(水)	コミュニティ福祉学部	N343/342	インターンシップ発表会	ミックス型設置
12月12日(月)	学生部	N311	サイバーセキュリティ講習会	池袋キャンパス7102からの配信
12月17日(土)	観光学部	アカデミックホール	観光インターンシップ成果報告会	ミックス型設置
12月18日(日)	広報課	N8B1	箱根駅伝壮行会(記者会見)	マイク及びカメラ設置
12月23日(金)	観光学部	N852	観光博士申請公開発表会	ミックス型設置
12月23日(金)	コミュニティ福祉学部	ロフト1	福祉のしごと交流会	収録、AV機器操作サポート
1月10日(火)	観光学部	ロフト2	博士学位審査公開発表会	ミックス型設置
1月14日(土) 15日(日)	入学センター	対象教室	大学入学共通テスト	入試用マイク確認 待機
1月24日(火)	観光学部	アカデミックホール	観光学研究科修士論文発表会	ミックス型設置
1月28日(土)	教務事務センター	対象教室	中国語統一テスト	ラジカセ設置
1月31日(火)	しょうがい学生支援室	N423	振り返りMTG	UDトーク接続
1月31日(火)	現代心理学研究科	N852	修士論文構想発表会	ミックス型設置
2月3日(金) 12日(木)	入学センター	対象教室	入試	入試用マイク確認 待機
2月16日(木) 3月2日(木) 16日(木)	キャリアセンター	N845 N241	コミュニティ福祉学部 公務員試験対策講座	Zoom録画サポート
2月27日(月)	現代心理学部	6G8F	箱庭療法ワークショップ	講演会サポート
3月30日(木)	観光学部	太刀川	研究会	プロジェクター設置と使用説明

表 13：サポートを行った主な行事一覧（後期）

3. 2022年度のまとめ

池袋・新座ともに、対面授業の復活により、教室利用が増えたことで2022年度は機器トラブルが多く発生した。

また、2021年度から始まったミックス型運用が2022年は更に増加し、サポート依頼も増えた。授業だけでなくイベントでもミックス型で開催されることが主流になり、新座ではこれまでミックス型のイベントの開催が多くなかったため、担当者との打ち合わせやリハーサルのサポート回数が増加した。

また、サポート内容も楽器演奏をミックス型で生配信する等、新座ならではのユニークな対応も必要であった。

今後もイベントや授業においてミックス型がスタンダードとなっていくそうである。より利用しやすい環境を整えるためにも、機器の改修が急がれるとともに、サポート側の知識の更なるブラッシュアップと応用力を磨いていきたい。